カレード通信 Vol.110

2026年 12月号

December

日	月	火	水	木	金	土
		1 赤	2	3	4	5 陶芸 子
6	7	8 赤	9	10	11 薬膳料理教室「しょうゆ麹を作ろう」	12 陶芸 子
13 英	14	15 赤 シフォンケーキの料理教室	16	17 薬膳料理教室	18 料理教室	19 子 陶芸 市民歴史講座×カレードシネマ
20 クリスマスのスペシャルおはなし会	21	22 シフォンケーキの料理教室	23	24	25	26 陶芸 子 旬の野菜の料理教室
27 子 かがく実験教室	28	29	30	31 年末年始(12/29～1/3)は休館です ※詳細は裏面を参照ください		

❀ おはなし会情報 ❀

会場：児童コーナー(パオ)
時間：10:30～11:00
参加無料・申込不要

赤 あかちゃんおはなし会
❀第１火曜日　❀第２火曜日
❀第３火曜日
❀第４火曜日（隔月開催）

子 こどもおはなし会
❀毎週土曜日
❀第１日曜日（シェアタイム）
❀第３日曜日　❀第４日曜日

英 えいごのおはなし会
❀第２日曜日

図書館展示情報

一般展示 HOME SWEET HOME ～やっぱり、わが家がいちばん。～

今回のテーマは「HOME SWEET HOME」。
なにかと慌ただしい年末年始だからこそ、家でほっとひと息つきたくなりますね。今月は住まいや家族にまつわる本を集めました。この年末年始は、家で過ごす時間の心地よさや、家族との何気ないひとときのあたたかさを、あらためて感じてみませんか？

児童展示 クリスマス

もうすぐクリスマスですね。
クリスマスやサンタさんのおはなしはもちろん、パーティーやクリスマスかざりの本など、クリスマスがまちどおしくなる本を集めました。
かぞくみんなで、クリスマスを楽しんでくださいね！メリークリスマス☆



YA展示 ビブリオバトル 紹介本

10月18日㊐に、全国高等学校ビブリオバトル2026石川県大会がカレードで開催されました。
8名の参加者により紹介された本と、昨年の大会で紹介された本も併せて展示します。
あなたが次に読みたくなったのは、どの本ですか？

このほか館内の様々な場所でも展示をしています。
ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、
色んな本と出会ってください♪

↑X(旧Twitter)　最新情報はコチラから！　↑Facebook

野々市市立図書館　野々市市民学習センター
学びの杜ののいちカレード

［開館時間］ 9:00~22:00
［休 館 日］ 毎週水曜日
年末年始(12/29~1/3)
特別整理期間

〒921－8845
石川県野々市市太平寺４丁目156番地
TEL：076－248－8099
FAX：076－248－8175
HP｜https://www.kaleido-nono1.jp

HPのQRコードはこちら↓

年末年始　カレード休館のお知らせ

下記の期間はカレードが休館となります。

2026年12月29日(火)
～2027年1月3日(日)まで

※ブックポストへの図書の返却、インターネットによる図書の予約・延長、電子図書館の利用は、休館中も利用できます。
※CD、DVD、大型絵本、他館から取り寄せた資料などは、上記期間以外に窓口へ返却してください。
※貸出期間内であれば、インターネット上で予約・貸出延長手続きができますのでご利用ください。

カレード休館に伴い、下記の期間は貸出期間が**３週間（21日間）**となります。

貸出日	返却日
12月15日(火)	2027年1月 5日(火)
12月17日(木)	1月 7日(木)
12月18日(金)	1月 8日(金)
12月19日(土)	1月 9日(土)
12月20日(日)	1月10日(日)

※12月21日(月)からは通常の２週間貸出です。

１２月 カレードイベント情報！

市民歴史講座×図書館上映会

日時／12月19日㊏
①13:00～14:00　講座『昭和100年野々市巡り Nonoichi Through Time : Syowa100』
②14:10～16:00　上映会『昭和100年昭和ノスタルジア』
会場／研修室・会議室
定員／各50名　　対象／どなたでも
参加費／無料
申込み／①講座はカレードにご来館またはお電話で（11/19㊍～受付開始）
②上映会は申し込み不要、当日先着順です

大好評の「市民歴史講座×図書館上映会コラボイベント」第5弾が決定いたしました!!
講座のみ・上映会のみの参加も可能です。もちろん両方参加されるのも大歓迎です。ぜひご参加ください♪

クリスマスのスペシャルおはなし会

日時／12月20日㊐　10:30～11:30
会場／児童コーナー（パオ）
対象／３歳から
参加費／無料
申込／不要



クリスマスにちなんだ絵本を読み聞かせします。
おはなしの後はいっしょに工作をしよう！

今月のおすすめ本　『言葉と歩く日記』

著者：多和田葉子　出版社：岩波書店　分類ラベル：S 915.6 /タ/

今朝、「砂糖」という言葉にハッとしました。そうか、砂なんだ。砂のような糖。この、きらっと光るしっとりとした粒を「砂」と表現するって、無邪気でいいなあ。触れるたびに、さくさくさらさらと海辺の砂あそび気分で、ちょっと楽しくなっちゃいそう。ちなみに、今勉強中のタイ語で砂糖は「ナムターン」。「ナム」＝水、「ターン」＝ヤシの一種で、直訳するとヤシの水。おお、こちらは液体。「ナムターン」には茶色という意味もあり、同じ色でもタイは砂糖、日本は茶。茶と聞いて連想するのは緑色だけれど、ほうじ茶や麦茶はたしかに茶色だし、茶髪もお茶色のヘアカラーと思うと何か新鮮。真面目な顔してこんなことばかり考えています。
『言葉と歩く日記』の著者・多和田葉子さんはドイツ在住の文学者で、日独二言語で作品を書いています。この本は小学生の夏休みの観察日記を参考に、「日本語とドイツ語を話す哺乳類としての自分」を記録した観察日記なのだそう。言葉を見つめ、言葉で遊び、言葉に学ぶ視点が満載で、個人的には鼻血が出るほどおもしろい一冊です。（スタッフS）

こちらの本は、カレードに１冊所蔵しています。